



進路だより

保護者のみなさん、生徒のみなさん、共にお読みください

札幌市立宮の森中学校
令和7（2025）年度
第44号
3月3日（火）
進路係発行

いよいよ公立高校入試！

明日はいよいよ公立高校の一般入試が行われます。留意事項については、私立入試の前にも説明されているかと思いますが、今一度確認してください。

「一回説明されてるし、前回うまくいったから今回もまあ大丈夫だろう」という油断が一番危険です。

Security is the greatest enemy. <油断大敵>

入試ハンドブックをよく読み、記入するところはしっかり記入して、当日に備えてください。持ち物等については、出願時に渡した各高校の募集要項や受検票を参考にしてください。募集要項は各高校のHPからダウンロードすることもできます。

下見の会場公開は実施されません

会場公開は実施されませんが、交通機関の確認などはできます。試験会場への行き方については、当日と同じ手段で、公共交通機関で行くのが基本です。天候等によっては、公共交通機関の運休や、徒歩で通れない道があることなどが想定されます。何らかの形で事前に確認しておくことが安心につながるかと思います。

入試当日は保護者の方々の送迎の車で渋滞することも予想されます。例年「保護者の方の車で行く」のが最も遅刻の多いパターンですので、時間に余裕をもって行動してほしいと思います。また高校側から、試験会場に早く着きすぎたり、会場周辺の送迎車両による駐停車や近隣の商業施設への無断駐車等で迷惑になっていることがあると指摘されていますので、ご配慮をお願いします。

一般常識を意識して行動してください

ナーバスになっている人が多い状況です。トラブルのもとになりますので、非常識な行動は絶対にしないように気を付けましょう。いろいろな面において、公立入試は私立入試より厳しいです。前回の入試のイメージは大きく変える必要があると思います。

自分の将来を予想する最高の方法は、自分でそれをつくり出すことである。

スティーブン・コヴィー（自己啓発書の著者・講演家）

皆さんの健闘を祈ります。

公立高校入試では、教室に時計がない場合が多いです。試験終了25分前と5分前にコールがある予定ではありますが、自分で時間の確認ができるよう腕時計を忘れずに持って行ってください（アラームは必ず切っておく）。懐中時計等を試験中に机の上に置くことはできません。

公立高校入試では、携帯電話、スマートフォン等の持ち込みは禁止です。ウェアラブル端末など、インターネットに接続できる機器を持ち込むこともできません。また、「分度器及び分度器機能のついた定規」は試験会場に持ち込むことができません（三角定規はO.K.）。漢字や英単語が書かれている文房具やポケットティッシュ等も試験会場への持ち込みができません。使用が禁止されたり、中身を出すよう指示されたりする場合があります。防寒具等も「文字等が書かれていないもの」という指定がありますので、注意してください。

英語のリスニングテストなどでは「放送の指示があるまで次のページを開いてはいけません」などの注意がある場合があります。試験中は必ず放送や試験監督の先生の指示に従ってください。

公立高校一般受検を欠席する場合は「受検欠席届」、体調不良等で本検査を受検できない場合は「追検査受検願」を高校に提出する必要があります。該当する場合は必ず中学校に連絡をしてください。